

# HITO NEWS

H I T O  
M E D I C A L  
C E N T E R  
N E W S

2019.11

No.21

【特集】

これからどうなる？

四国中央市と医療・介護の未来

持続可能な町づくりのための取り組み

TOPICS

脳血管内治療専門外来 開設

機能回復センター HITO Plus 開設

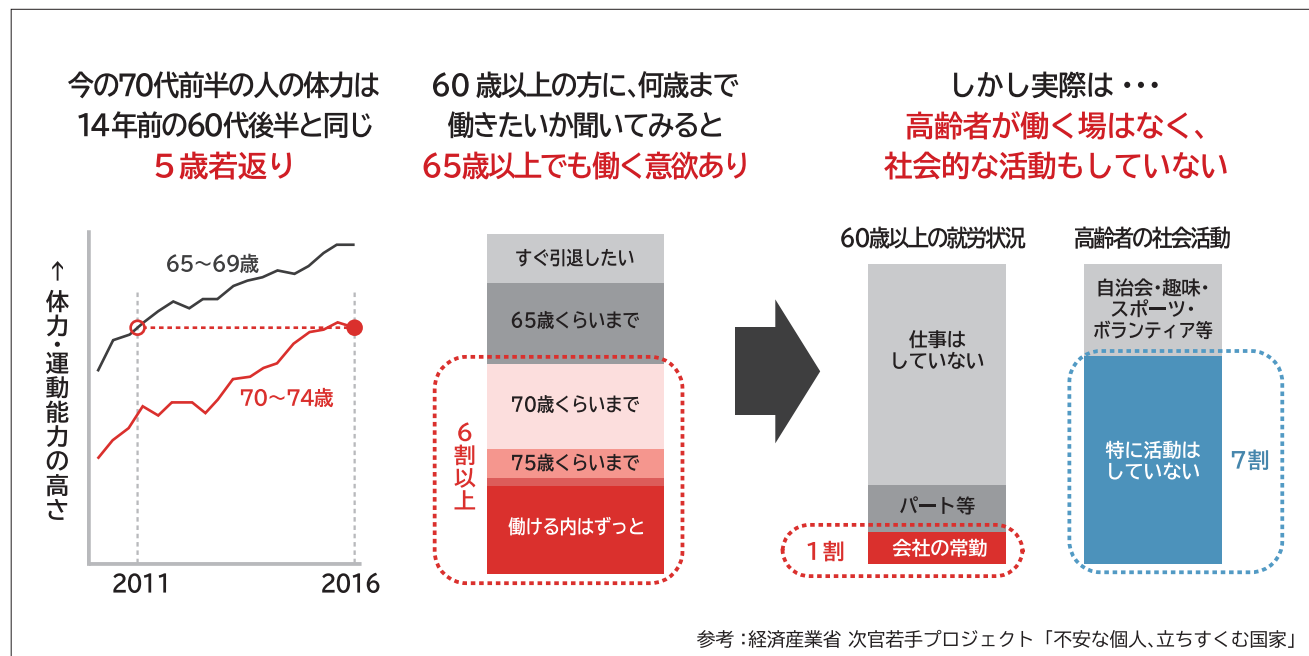
外国人介護技能実習生 就業開始

カフェ CUPS リニューアルオープン



しこちゅ〜ホール「大ホール〜おりがみ〜」

需要と供給のバランスが崩れる社会を乗り越えるためには、若い世代が働きやすい環境づくりと同時に、高齢者も健康で長生きし、地域のあらゆる場面で活躍することが大切です。しかし現状では定年退職後も健康で意欲もある方が、実際には活躍の場がなく、人との繋がりも希薄になり、生きがいを感じにくい生活を送っている実態もあります。



この状況の突破口はどこにあるのでしょうか？持続可能な地域づくりのために、医療・介護の担い手として何ができるか。私たちは、次の3つをキーワードに、様々な取り組みを行ってきました。

## 持続可能な 四国中央市

### 1. 健康寿命延伸

疾病予防のために検診を受けたり、健康に必要な医療知識を学ぶことで、「健康で長生き」出来る地域に。

### 2. 全ての人が活躍

退職後も、障害や認知症があっても、人と繋がり役割を持つことで、生きがいが生まれる地域に。

### 3. 働き方改革

多様なライフスタイルに応じた働き方とICTの活用によるコミュニケーションで、少ない人数でも質を落とさず医療を提供。

これからどうなる？

## 四国中央市と医療・介護の未来

**2040年**  
私たちを取り巻く環境は  
こうなります

人口の約4割が  
65歳以上の高齢者に

65歳以上の5人に1人は  
認知症を発症

1年間で亡くなる方が  
約160万人と最も多くなる

生産年齢人口は  
約27%減少する

四国中央市の人口は約20,000人減少する

**86,572人 → 66,687人**

参考：国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（平成29年推計）」  
四国中央市「四国中央市人工ビジョン（平成27年8月）」

少子高齢化に伴い医療や介護に対する需要は増加していますが、それらを担う働き手の不足も年々深刻化しています。四国中央市も例外ではなく、20年後には人口の約4割が65歳以上の高齢者となる見通しであり、医療・介護・福祉の分野でも、今後地域をどう支えていくかが重要な課題となっています。



## 介護予防 へのアプローチ

四国中央市委託事業

IHG（石川ヘルスケアグループ）では、四国中央市より委託され、高齢者へ向けた介護予防教室を2011年より開催しています。病気や介護についての講義や、自宅でできる体操などのレクチャーを通して自立生活を助長するだけでなく、こうした教室を通して社会参加することで孤立感を解消したり、生きがいの増進も目的としています。



介護予防教室  
開催回数  
**229回**

(2011年～2019年9月)

述べ参加者数  
**1698人**

2017年より、患者さんが自分の診療情報の一部を保管、閲覧できるWEBサービス「カルテコ」の運用を開始しました。自分の健康情報をいつでもどこでも確認でき、紙と違ってなくすこともありません。また、遠方に離れて暮らすご家族と簡単に共有することもできます。



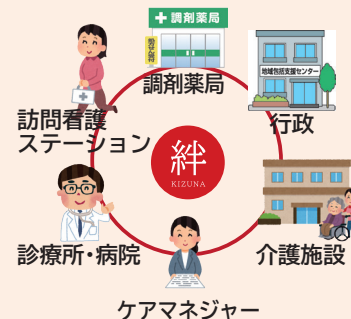
カルテコで  
見られる情報

レントゲン  
画像

検査  
結果

処方薬  
の情報

健診  
結果



2018年より、患者さんの同意を得た上で当院での診察・治療の記録を地域のかかりつけの先生と共有するネットワーク「ひとの絆ネット」を開始しました。情報を共有しておくことによって、当院退院後のかかりつけ医による健康管理に、スムーズに移行できます。今後は左図のように地域の他機関へも広げていく予定です。

## 健康管理 へのアプローチ

カルテコ  
ひとの絆ネット

## 疾病予防 へのアプローチ

小規模出前講座

## がんへの アプローチ

中高生への講義  
検診

2018年度より、各診療科の医師をはじめとするメディカルスタッフによる出前講座を、地域の様々な団体・企業に対して開催しています。大規模な講演会と違って参加者との距離が近く、気軽に質問や相談ができると好評です。



出前講座開催回数

**57回**

述べ参加者数

**2551人**

(2018年～2019年10月)

乳腺外科や婦人科では、未来を担う子どもたちの生活習慣改善と、保護者の方の検診受診のきっかけづくりを目的に、中高生に向けたがんに関する講義も積極的に行っています。また乳がん啓発のピンクリボン週間にはイベント等も開催し、検診啓発やコミュニティづくりに取り組んでいます。



乳がん検診受診者数

**87%増**

子宮がん検診受診者数

**250%増**

(2013年～2019年)

自分の足で歩けることは健康寿命延伸に不可欠です。当院では2017年に「統合型歩行機能回復センター」を立ち上げ、様々な原因によって起こる「歩きにくさ」に対し、当院の診療機能を統合して治療やリハビリを行っています。



統合型  
歩行機能  
回復センター

- ・担当医による診断・診療科専門医へ紹介
- ・専門医と多職種による治療
- ・急性期からの継続したリハビリテーション
- ・装着型サイボーグを用いたリハビリテーション

## 機能回復 へのアプローチ

統合型歩行機能  
回復センター





## 多様な働き方を支え、少人数でも質を維持する 3. 環境整備・働き方改革

### 多様な勤務形態の導入

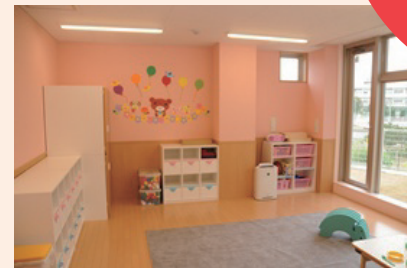
在宅ワーク  
時短勤務

ライフステージに合わせて時短勤務等の対応を行っています。またネットワークやセキュリティ環境を整備し、現在2名の職員が在宅ワークを行っています。

若い世代のスタッフが多数所属している当院では、出産や子育てを経ても仕事を続けやすい環境を整えています。

産前産後休暇  
取得率  
**100%**

男性職員の  
育児休暇取得率  
**42%**  
(申請者は100%取得)



附属保育所 HITO KIDS  
**24時間対応**

### 子育て世代の労働環境

保育所  
特別休暇制度

## 高齢者の活躍・コミュニティ形成・人材育成・イベント 2. 全ての人が活躍

### 元気な高齢者の活躍

ボランティア  
セカンドキャリア

当院では、外来のお手伝いから講演会での案内、保育所の行事、病棟での水やり等の様々な場面でボランティアが活躍しています。また前職を定年退職後当院へ再就職し、新たなキャリアをスタートされる方もおり、経験豊富なアクティブシニアに支えられています。

ボランティア  
登録人数  
**19名**  
平均年齢  
**61歳**



再雇用で活躍  
している職員数  
**27名**  
その内、院外  
からの就職  
**11名**

宮内 凉子さん  
愛媛大学医学部 地域サテライト  
センター 技術補佐員



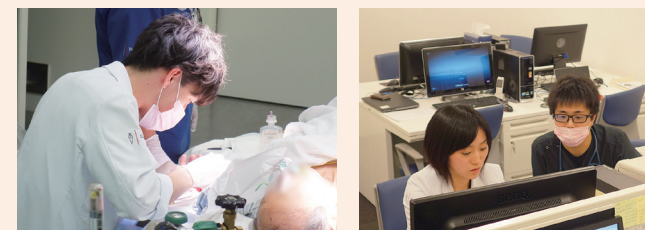
「前職での保健師としての経験を生かし、定年退職してなお、地域に貢献できることがありがたく、とても嬉しいです。」

### 未来の医療者の育成

初期臨床研修医  
総合診療専門医

当院は宇摩圏域で唯一の基幹型臨床研修病院として、初期研修医の育成を行っています。また後期研修医向けに設置している「総合診療専門医育成プログラム」では、診療領域を問わず適切な初期対応ができ、総合的な医療

が実践できる臨床能力の高い医師の育成を目指しています。



HITOフェスタ  
協力企業  
**50社**  
(2019年)

地域と  
つくる  
イベント  
HITOフェスタ

述べ来場者数  
約**5,000名**  
(2016年～2019年)

### コミュニティづくりの取り組み

がんサロン  
認知症カフェ

病気や認知症、障害があっても居場所を持てるよう、当事者同士が情報交換できる場を提供しています。



がんサロン  
開催回数  
**22回**  
(2016年～2019年)

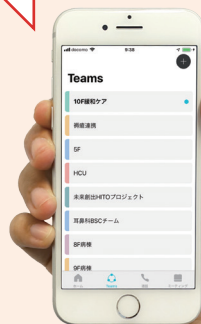


認知症カフェ  
開催回数  
**30回**  
(2017年～2019年)

### iPhoneを活用した働き方改革

カルテは音声入力 効率化された  
時間は患者さんのそばに

業務用 SNS の活用で  
多職種の協働がより円滑に



IHGの施設間をスマホで連携  
退院した患者さんを一緒に見守る

業務手順は動画で何度でも確認  
教育に安心とゆとりが生まれる

新しいコミュニケーションで  
業務の効率化を実現

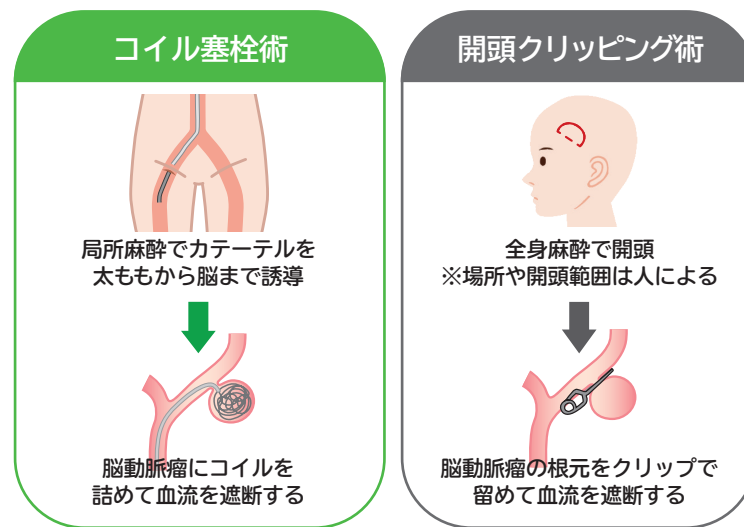
これらの取り組みを続けていくことで、「少ない若者が高齢者と子どもを支える未来」から、「みんなが健康で社会参加し地域を支える未来」へ変えていけると考えています。小さな一歩ですが、持続可能な町づくりを目指してこれからも取り組んでいきます。



## 「切らない」脳卒中治療 脳血管内治療専門外来開設

脳血管内治療とは、カテーテルと呼ばれる細い管を使って行う脳血管疾患の治療法です。従来の脳血管の治療とは異なり、頭を開くことなく行えるため、患者さんの体に負担の少ない治療方法です。

### 脳動脈瘤の治療の例



しかし脳血管内治療には、開頭手術と異なる機器や特別な技術が必要であり、また愛媛県では脳神経血管内治療学会認定の指導医・専門医が少ないため、実施できる施設が限られています。そこで当院では、東予地区で脳血管内治療の拠点病院として機能できるように、11月より脳血管内治療専門外来を開設しました。

近年、MRI検査の普及により脳動脈瘤や頸動脈狭窄症を発見される患者さんが増えています。脳動脈瘤が見つかったと、破裂するかもしれないという不安の中で、このまま画像検査の継続か、治療した方がいいのか…など、様々な悩みや心配を抱えることになりました。一般的に脳動脈瘤は破裂しないことが多いのですが、やはり治療を検討することが望ましいものもあります。脳血管内治療専門外来では、診察に十分な時間を取り、丁寧に病気の説明を行い、また患者さんの思いをしっかりと聞いて治療方針を決めていきます。ぜひ一度ご相談ください。

**岡本 薫学** おかもと しげたか

脳血管内治療科 部長

■ 専門分野  
脳血管内治療（脳血管障害）

■ 資格・所属学会  
日本脳神経外科学会認定 脳神経外科専門医  
日本脳神経血管内治療学会認定  
脳血管内治療専門専門医・指導医

※指導医…その診療科や分野において高度な知識や技量、経験を持ち、認定医や専門医を指導する立場にある医師。



## 松山市に「機能回復センターHITO Plus（ヒトプラス）」オープン！

2019年8月5日、松山市花園町に「機能回復センター HITO Plus」をオープンしました。主に脳卒中の後遺症がある方を対象にしたフィジカルトレーニング施設で、30〜70代の現役世代を中心に社会復帰・職場復帰を目指す方の機能向上をサポートし、それぞれのニーズや暮らしに合わせてカスタマイズしたプログラムを提供します。

機能回復センター

HITO Plus



### HITO Plus だからできること

あなたに最適な  
オーダーメイドの  
プログラムを提案  
十分な量で  
機能向上をサポート  
納得できる  
トレーニングの質



まずはお気軽にご相談ください。



お問い合わせ  
info@hitoplus-reha.com

ご予約専用 TEL  
080-2854-6542  
(平日 14:00~17:00)



また、最新の装着型サイボーグを用いたトレーニングプログラムでは、体を動かそうとする意志に応じて装着型サイボーグが動きをアシストし、「自分で動かした」という感覚を体覚えていくことで、機能向上が期待されます。お客様の状態に合わせて専門スタッフがご提案します。



## ミャンマーの介護技能実習生5名が、 当院での就業を開始しました！

9月21日に、ミャンマーから来日した外国人技能実習生が看護補助者として入職しました。これから1年間(その間に介護の実技試験に合格すればさらに2年間)HITO病院の一員として業務にあたります。

ピョーさん ミヤさん シャンさん ウエイさん テテさん



移転し、経済発展の担い手を育成することを目的に創設されました。今回就業した5名は、日本語能力試験のN4(基本的な日本語を理解できるレベル)を取得しており、簡単な日本語での会話や読み書きができます。現在は急性期から回復期リハビリテーション病棟まで各階に1名ずつが所属し、介護の技術を習得しています。私達スタッフも、実習生の指導を通じて業務の意味を再認識できたり、実習生が部署内の雰囲気や和ませてくれたりと、良い影響を受けています。



## 愛媛大学雑賀教授による泌尿器科の 外来診療が始まります。

さいか たかし  
雑賀 隆史



診療担当日  
第2木曜日 8:30~12:30

【専門分野】  
尿路性器腫瘍学／ロボット手術  
【資格】  
日本泌尿器科学会認定泌尿器科  
専門医・指導医など  
【患者さまへひとこと】  
泌尿器科のこと以外でも気軽に相談ください。

## イヴ・ジネスト先生をお招きし、 ユマニチュードの勉強会を実施しました。

6月8日(土)、「ユマニチュード」についての勉強会を行いました。ユマニチュードとは世界中で注目されているケア技術で、特に認知症の方に有効とされています。今回はその考案者であるイヴ・ジネスト氏、日本でユマニチュード普及に尽力されている本田美和子氏、認定インストラクターの金沢小百合氏をお招きし、ユマニチュードの哲学や、実際の介入事例

について、貴重なお話をお聞かせいただきました。



## 1階カフェリニューアルオープン 「CUPS ぶんぶくちやがま」

10月7日に1階のカフェが、「CUPS ぶんぶくちやがま」としてリニューアルオープンしました。四国中央市・新居浜市の「小民家レストラン ぶんぶくちやがま」の定番メニューであるビーフシチューやハンバーグなども食べられます。診察・会計などの待ち時間、お見舞いに来られた際はもちろん、病院に用事がないときでも、ぜひお友達やご家族と一緒にご利用ください。

**BUNBUKU CHAGAMA**  
Cafe & Restaurant  
ぶんぶくちやがま

営業時間 9:00~17:00  
定休日 第2・4・5土/  
日/祝/年末年始

| BUNBUKUCHAGAMA   HITOMEDICAL GRAND MENU SELF SERVICE             |                                                                                                                          |                                                                                                                                                                  |                                                        |
|------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------|
| 当店はセルフサービスです<br>表示価格は税込価格です                                      |                                                                                                                          |                                                                                                                                                                  |                                                        |
| <b>MORNING</b> 9:00-11:30                                        | <b>LUNCH</b> 11:30-15:00<br><small>サラダ・ドリンクがセットのメニューです</small>                                                           | <b>FOOD</b> 9:00-17:00<br><small>ドリンクをセットでご注文で¥200割引<br/>一部ドリンクを除く</small>                                                                                       | <b>DESSERT</b><br>14:00-17:00                          |
| <p>ハンモーニング<br/>drink + ¥100</p> <p>ごはんモーニング<br/>drink + ¥200</p> | <p>ビーフシチュー ¥820</p> <p>煮込みハンバーグ ¥820</p> <p>ミックスグラタン ¥770</p> <p>ビーフカレー ¥820</p> <p>ハンバーグカレー ¥820</p> <p>カレードリア ¥770</p> | <p>ハンバーグ パーガー ¥570</p> <p>ハムチーズエッグ パーガー ¥470</p> <p>野菜サラダ<br/>キーマカレー、ツナ、<br/>ポテト、トマト、<br/>オリーブオイル</p> <p>ツナサンド ¥550</p> <p>たまごサンド ¥550</p> <p>食パンピザトースト ¥570</p> | <p>ソフトクリーム ¥300</p> <p>バニラ<br/>抹茶<br/>黒ごま<br/>季節限定</p> |

## 症例検討会を行いました。

9月30日(月)第12回地域症例検討会・懇親会を開催し、院内外より40名が参加しました。症例検討では、当院の小林聖幸<sup>きんやゆき</sup>医師が「肺癌の早期発見・予後改善のために」というテーマで講演を行い、肺癌の早期診断・早期治療の予後改善への影響等について発表しました。また今回は通常の地域症例検討会に加え、地域の医療スタッフ同士の顔の見える関係構築のために、懇親会も併せて行いました。懇親会では食事をしながら日頃の診療における情報交換や連携上の課題について懇談を行いました。

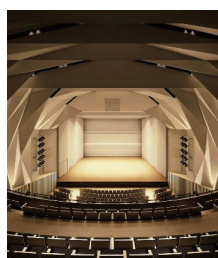


## イベントスケジュール

詳しい情報は、HP や院内掲示でお知らせいたします。

| 日時                 | 内容                                        | 場所                | お問合せ先                                   |
|--------------------|-------------------------------------------|-------------------|-----------------------------------------|
| 11/16(土)<br>12:00~ | 健康フェスタ                                    | HITO病院3階<br>大会議室  | 0896-29-5210<br>HITO病院 栄養課              |
| 11/18(月)<br>19:00~ | 愛媛大学地域サテライトセンター<br>「市民公開講座 -健康で長生きするために-」 | HITO病院3階<br>大会議室  | 089-960-5930<br>愛媛大学医学系研究科<br>地域医療再生学講座 |
| 12/21(土)<br>13:30~ | 第6回 HITO病院 年末もちつき大会                       | HITO病院<br>東エントランス | 0896-29-5633<br>HITO病院 総務管理課            |





## 表紙イラスト | しこちゅ〜ホール「大ホール〜おりがみ〜」

産業と文化が融合し、人を育む文化ホールとして、2019年8月23日に妻鳥町に開館したしこちゅ〜ホール。中でも特徴的な造形を持つ「大ホール〜おりがみ〜」は、四国中央市の財産である「紙」の折り目を表現した空間となっており、高い音響性能を備えています。最大1,007名収容可能です。

HITO 病院  
Official Site



# HITO 病院

※  
社会医療法人石川記念会 HITO 病院

〒799-0121 愛媛県四国中央市上分町788番地1

TEL: 0896-58-2222 FAX: 0896-58-2223 URL: hito-medical.jp

※社会医療法人とは、公的機関に準ずる機関で、営利を目的としない公益性の高い医療法人のことです。